都立日本橋高校 学力スタンダード 学習指導要領 原始社会の特色及び古代国家と社会や文化の特 (1)原 色について、国際環境と関連付けて考察させる。 ア 歴史と資料 ア歴史と資料 始 遺跡や遺物、文書など様々な歴史資料の特性に 遺跡や遺物、文書など様々な資料に基づいて歴史が 着目し、資料に基づいて歴史が叙述されているこ 叙述されていることなど、歴史を考察する基本的な 古 代 となど歴史を考察する基本的な方法を理解させ、 方法を理解するとともに、地域の文化財を保護する 歴史への関心を高めるとともに、文化財保護の重 \mathcal{O} ことの重要性に気付いている。 日 要性に気付かせる。 本 لح イ 日本文化の黎明と古代国家の形成 イ日本文化の黎明と古代国家の形成 旧石器文化、縄文文化及び弥生文化の時代を経 ・旧石器文化・縄文文化・弥生文化の特徴をつかむ 東 とともに、東京の大森貝塚の調査が縄文文化の解明 ア て、我が国において国家が形成され律令体制が確 ジ 立する過程、隋・唐など東アジア世界との関係、 に、また、弥生町の向ヶ丘貝塚の調査が弥生文化の 古墳文化、天平文化に着目して、古代国家の形成 ア 解明に果たした役割を理解している。 と展開、文化の特色とその成立の背景について考 ・国家が形成され律令体制が確立する過程、隋・唐 など東アジア世界との関係、古墳文化、天平文化に 察させる。 着目して、古代国家の形成と展開、文化の特色とそ の成立の背景について簡単に説明できる。 ウ 古代国家の推移と社会の変化 ウ古代国家の推移と社会の変化 東アジア世界との関係の変化、荘園・公領の動 唐の衰えによって、国風文化や日本独自の貴族に

教科:地理歴史 科目:日本史B

学習指導要領 都立日本橋高校 学力スタンダード きや武士の台頭など諸地域の動向に着目して、古 よる摂関政治が成立するとともに、荘園・公領制の 代国家の推移、文化の特色とその成立の背景及び 成立や、武士の台頭などについて理解するととも 中世社会の萌芽について考察させる。 に、中世社会の下地ができていたことに気づいてい る。 中世国家と社会や文化の特色について、国際環境 (2)中 と関連付けて考察させる。 ア 歴史の解釈 ア歴史の解釈 世 \mathcal{O} 歴史資料を含む諸資料を活用して、歴史的事象 絵巻物などの資料を通して中世社会の特徴を読み取 の推移や変化、相互の因果関係を考察するなどの る活動を通して、歴史の展開における諸事象の意味 日 活動を通して、歴史の展開における諸事象の意味 や意義を解釈することができる。 本 لح や意義を解釈させる。 東 ア ジ イ 中世国家の形成 イ中世国家の形成 ア 武士の土地支配と公武関係、宋・元などとの関 武士の惣領制や相続制度と公武関係、宋・元などと 係、仏教の動向に着目して、中世国家の形成過程 の貿易、仏教が庶民に広がる様子に着目して、中世 や社会の仕組み、文化の特色とその成立の背景に 国家の形成や社会の仕組みを理解し、文化の特色と ついて考察させる。 その成立の背景について理解している。

	学習指導要領	都立日本橋高校 学力スタンダード
(3)	ウ 中世社会の展開 日本の諸地域の動向、日明貿易など東アジア世界との関係、産業経済の発展、庶民の台頭と下剋上、武家文化と公家文化のかかわりや庶民文化の前芽に着目して、中世社会の多様な展開、文化の特色とその成立の背景について考察させる。	ウ中世社会の展開 室町幕府の成立と関東をはじめとした各地の動向、 日明貿易・日朝貿易や倭寇、産業経済の発展、惣村 や徳政一揆などと下剋上を理解し、室町文化が日本 の伝統文化の基盤になっていることに気づいてい る。
近	と関連付けて考察させる。	
世	ア 歴史の説明	ア歴史の説明
0	歴史的事象には複数の歴史的解釈が成り立つ	享保の改革、田沼意次の政治などを題材に、複数の
日	ことに気付かせ、それぞれの根拠や論理を踏まえ	歴史的評価が成り立つことに気付かせ、それぞれの

教科:<u>地理歴史</u> 科目:<u>日本史B</u>

	学習指導要領	都立日本橋高校 学力スタンダード
本と世界	て、筋道立てて考えを説明させる。	根拠や論理を踏まえて、筋道立てて考えを説明できる。
	イ 近世国家の形成 ヨーロッパ世界との接触やアジア各地との関係、織豊政権と幕藩体制下の政治・経済基盤、身分制度の形成や儒学の役割、文化の特色に着目して、近世国家の形成過程とその特色や社会の仕組みについて考察させる。	イ近世国家の形成 南蛮貿易、鎖国政策、織豊政権と幕藩体制下の政 治・経済基盤、身分制度の形成や儒学の役割、文化 の特色を理解している。
	ウ 産業経済の発展と幕藩体制の変容 幕藩体制下の農業など諸産業や交通・技術の発 展、町人文化の形成、欧米諸国のアジアへの進出、 学問・思想の動きに着目して、近世の都市や農山 漁村における生活や文化の特色とその成立の背 景、幕藩体制の変容と近代化の基盤の形成につい て考察させる。	ウ 産業経済の発展と幕藩体制の変容 農業など諸産業や交通・技術の発展、町人文化の形成、欧米諸国のアジアへの進出、学問・思想の動き に着目して、近世の都市や農山漁村における生活や 元禄・化政文化の特色、幕藩体制の変容と近代化の 基盤の形成について理解している。

	学習指導要領	都立日本橋高校 学カスタンダード
(4)近代日本の形成と世界	デ省指導要領 近代国家の形成と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。 ア 明治維新と立憲体制の成立 開国と幕府の滅亡、文明開化など欧米の文化・思想の影響や国際環境の変化、自由民権運動と立憲体制の成立に着目して、明治維新以降の我が国の近代化の推進過程について考察させる。	郡立日本橋高校 学力スタンタード ア明治維新と立憲体制の成立 開国と幕府の滅亡、新政府の成立、文明開化、自由 民権運動と立憲体制の成立など、明治維新以降の我 が国の近代化の過程を理解している。
	イ 国際関係の推移と立憲国家の展開 条約改正、日清・日露戦争とその前後のアジア 及び欧米諸国との関係の推移に着目して、我が国	イ国際関係の推移と立憲国家の展開 条約改正、日清・日露戦争と、その前後のアジア及 び欧米諸国との関係の推移に着目して、我が国が

教科:<u>地理歴史</u> 科目:<u>日本史B</u>

	学習指導要領	都立日本橋高校 学力スタンダード
	の立憲国家としての展開について考察させる。	欧米列強に並んでいく過程を理解している。
	ウ 近代産業の発展と近代文化 国民生活の向上と社会問題の発生、学問の発展 や教育制度の拡充に着目して、近代産業の発展の 経緯や近代文化の特色とその成立の背景につい て考察させる。	ウ近代産業の発展と近代文化 国民生活の向上と社会問題の発生、学問の発展や教育制度の拡充に着目し、日本の産業革命や近代文化の特色とその成立の背景について理解している。
5 両世界大戦期の日本と世界	近代国家の展開と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。 ア 政党政治の発展と大衆社会の形成 政治や社会運動の動向、都市の発達と農山漁村 の変化及び文化の大衆化に着目して、政党政治の 発展、大衆社会の特色とその成立の背景について 考察させる。	ア政党政治の発展と大衆社会の形成政治や社会運動の動向、都市の発達と農山漁村の変化及び文化の大衆化に着目し、政党政治の発展、大衆社会の特色とその成立の背景について理解している。

	学習指導要領	都立日本橋高校 学力スタンダード
国際社会世界大戦前	ア大戦と日本の経済・社会 の中の日本の立場に着目して、第一次 可後の対外政策の推移や大戦が国内の に及ぼした影響について考察させる。	イ第一次世界大戦と日本の経済・社会 国際社会の中の日本の立場に着目し、第一次世界大 戦前後の対外政策の推移や大戦景気、大正デモクラ シーになどについて理解している。
国際社会 ア近隣諸国 と戦時体制	ア大戦と日本 の動向、国内政治と経済の動揺、アジリとの関係に着目して、対外政策の推移 の強化など日本の動向と第二次世界 かわりについて考察させる。	ウ第二次世界大戦と日本 大正時代の相次ぐ恐慌、中国情勢の変化に着目して、軍部の台頭や日中戦争、戦時体制の強化など、 日本の動向と第二次世界大戦とのかかわりについて 理解している。

教科:地理歴史 科目:日本史B

学習指導要領 都立日本橋高校 学力スタンダード 現代の社会や国民生活の特色について、国際環 (6) 境と関連付けて考察させ、世界の中での日本の立 現 場について認識させる。 代 \mathcal{O} ア 現代日本の政治と国際社会 ア現代日本の政治と国際社会 占領政策と諸改革、新憲法の成立、平和条約と 占領政策と戦後の民主化改革、新憲法の成立、平和 日 条約と独立、国際交流や国際貢献の拡大などに着目 本 独立、国際交流や国際貢献の拡大などに着目し لح て、我が国の再出発及びその後の政治や対外関係 して、冷戦と関係付けながら戦後政治の推移を理解 世 の推移について考察させる。 している。 界 イ 経済の発展と国民生活の変化 イ経済の発展と国民生活の変化 戦後の経済復興、高度経済成長と科学技術の発 戦後の経済復興、高度経済成長と科学技術の発達、 達、経済の国際化、生活意識や価値観の変化など 経済の国際化、生活意識や価値観の変化などに着目 に着目して、日本経済の発展と国民生活の変化に して、日本経済の発展と国民生活の変化について理 ついて考察させる。 解している。 ウ 歴史の論述 ウ歴史の論述 社会と個人、世界の中の日本、地域社会の歴史 日本や東京の今ある姿について、諸資料を活用して と生活などについて、適切な主題を設定させ、資 歴史の面から探究し、考えをまとめて簡単に論述す 料を活用して探究し、考えを論述する活動を通し ることができる。

て、歴史的な見方や考え方を身に付けさせる。